

美術館運営方針及び事業概要について

1 美術館運営方針

(1) 基本理念

当地出身で日本近代工芸の先駆者のひとりであった藤井達吉の顕彰、子供たちを始め幅広い世代へ向けた教育事業、まちづくりの拠点施設としての役割という柱のもと、美術に関わる情報を発信し、生活の豊かさや心のゆとりをもたらす場として、市民に親しまれる美術館を目指します。

(2) 基本的性格

ア 日本近代工芸の先駆者のひとりであった藤井達吉を顕彰します。

イ 過去から未来までを常に視野に入れていた藤井達吉の精神を見出せる現代の作家を発掘し、若者に対する広場と創造の場として全国に発信します。

ウ 新しい芸術を身近に提供することで市民の芸術文化の向上を支援し、子供たちの豊かで未知なる感性を伸ばして未来を見据える力を育てます。

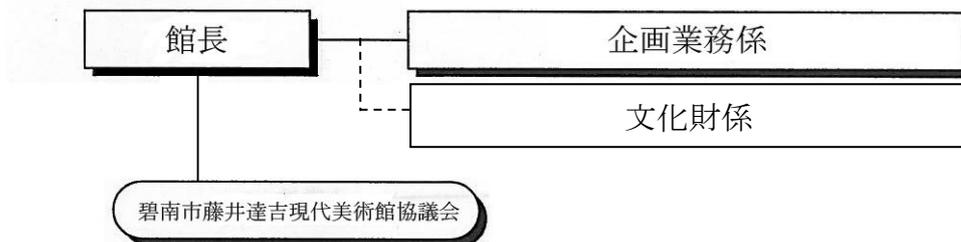
エ 地域の歴史や文化に焦点をあてた研究を行います。

(3) 組織

ア 行政組織図



イ 組織体制



ウ 人員配置 (令和6年4月1日現在)

館長 非常勤特別職 1 人
 副館長 課長級 2 人
 企画業務係 課長補佐級 1 人 (事務員)、主事級 3 人 (学芸員)
 会計年度任用職員 2 人 (学芸員)、会計年度任用職員 2 人
 文化財係 係長級 1 人 (学芸員)、会計年度任用職員 1 人 (学芸員)
 会計年度任用職員 1 人

(4) 予算

ア 令和6年度予算状況 (当初) (単位: 千円)

	美術館 事務管理 事業	美術館 協議会 運営事業	美術館 施設管理 事業	企画展 開催事業	美術品 運営事業	彫刻維持 管理事業	合計
予算	31,730	196	42,378	46,020	13,361	1,236	134,921
特定財源	0	0	274	7,272	105	0	7,651
一般財源	31,730	196	42,104	38,748	13,256	1,236	127,270

イ 令和7年度予算要求状況 (単位: 千円)

	美術館 事務管理 事業	美術館 協議会 運営事業	美術館 施設管理 事業	企画展 開催事業	美術品 運営事業	彫刻維持 管理事業	合計
予算	42,367	269	38,523	57,721	16,093	1039	156,012
特定財源	0	0	229	11,044	105	0	11,378
一般財源	42,367	269	38,294	46,677	15,988	1039	144,634

(5) 施設

施設概要

■建物・設備概要

施設概要

名称	碧南市藤井達吉現代美術館	
所在地	愛知県碧南市音羽町一丁目1番地	
敷地面積	2,138.19㎡	
建築面積	964.60㎡(既存部820.36㎡、増築面積144.24㎡)	
延床面積	2,934.52㎡	
階数	地下1階、地上3階	
最高高さ	16.54m	
工事種別	増築、用途変更	
構造種別	鉄筋コンクリート造	
建築主	碧南市	
設計監理	株式会社日本設計 名古屋支社	
リニューアル 工事施工	(建築工事) 木村建設株式会社 (電気設備工事) 衣浦電気工事株式会社 (機械設備工事) 株式会社桐元	
仕上げ	(屋根)	日本瓦一文字葺 シリコンポリエステル樹脂塗装カ ラーステンレス鋼板
	(外壁)	鋼製430ルーバー 施軸せつ器質タイル
	(建具)	アルミサッシュ
	(展示室)	床：タイルカーペット 壁：石膏ボード+調湿建材、 ガラスクロスエマルジョンペイント 天井：エキスパンドメタル
	(多目的室A)	床：浸透性コンクリート表面硬化剤 壁：石膏ボード、 ガラスクロスエマルジョンペイント 天井：石膏ボード、 エマルジョンペイント
	(収蔵庫)	床：ビニール床シート 壁：片面アルミフィルム張 (庫内側)石膏ボード+調湿パネル 天井：片面アルミフィルム張 (庫内側)石膏ボード+ ロックウール化粧吸音板
電気設備	(電力引込)	架空引込方式1回線
	(受変電設備)	三相3線式 6600V(屋外閉鎖型) 主変電 三相100kVA×1 单相50kVA×1 副変電 三相300kVA×1 单相100kVA×2 幹線 照明 单相3線式 200/100V 動力 三相3線式 200V 電話 引込 10回線 防災 自動火災報知設備、 非常放送(兼用)
	(熱源)	エネルギー・電気
	(方式)	空気熱源ヒートポンプ方式
空調設備	(空調)	個別方式 展示室：カセット型、 収蔵庫：床置型
	(換気)	個別式 1種換気・3種換気方式
	(排煙)	自然排煙方式、機械排煙方式
	(監視)	中央監視方式
衛生設備	(給水)	美術館用：上水 (引込口径40A、直圧給水) 厨房用：上水 (引込口径20A、直圧給水)
	(給湯)	個別式(電気)、貯湯式
	(排水)	屋内汚水、 雑排水分流式 屋外合流方式 屋外排水下水道放流
	(消火)	屋内消火栓設備、 窒素ガス消火設備、連結散水設備

エレベーター	機械室レス 1基 (1000kg積 15人乗 45.0m/min W1.6m×D1.5m×H2.6m 車椅子仕様・視覚障害者仕様)
--------	---

設備概要

展示保存環境

空調調和

区分	設定温度 (目標値)	温度変化	設定湿度 (目標値)	湿度変化
展示室	22℃	±2℃	55%	±5%
収蔵庫	22℃	±2℃	55%	±5%

作品展示：壁面展示、固定展示ケースのほか移動型展示ケースにて展示

展示室1	階数：2階 床：タイルカーペット 面積：193.0㎡ 天井高：3.2～6.4m 床耐荷重：350.0kg/㎡
展示室2	階数：2階 床：タイルカーペット 面積：177.0㎡ 天井高：2.7m 床耐荷重：500.0kg/㎡ 展示ケース長 10.0m
展示室3	階数：1階 床：タイルカーペット 面積：83.0㎡ 天井高：2.7m 床耐荷重：290.0kg/㎡ 展示ケース長 7.0m
展示室4 (藤井達吉記念室)	階数：1階 床：タイルカーペット 面積：90.0㎡ 天井高：2.9m 床耐荷重：500.0kg/㎡
多目的室A	階数：2階 床：浸透性コンクリート表面硬化剤 面積：81.2㎡ 天井高：2.75m 床耐荷重：290.0kg/㎡
多目的室B	階数：B1階 面積：104.0㎡

収蔵保管設備

区分	階数	面積
収蔵庫1	3階	78.0㎡
収蔵庫2	3階	70.0㎡
収蔵庫3	3階	89.5㎡
保存修復室	1階	32.2㎡
一時保管庫	1階	19.0㎡
荷解室	1階	38.976㎡
エレベーター	兼用	

教育普及等設備

区分	階数	面積
創作室	B1階	63.0㎡
情報コーナー	B1階	135.0㎡

防災設備

防火	自動火災報知設備 屋内消火栓 窒素ガス消火設備(収蔵庫)
防犯	開館時には展示室内に常時監視員配置。 閉館時には機械監視警備監視カメラ(事務室でモニタリング可能)

2 事業概要

(1) 企画展

藤井達吉の顕彰にふさわしい企画のほか、美術の様々な領域を視野に入れて、優れた美術作品を市民に紹介していきます。また、地域の歴史や文化に焦点をあてた歴史系の企画展も定期的に行います。

<企画方針>

- ア 藤井達吉の創作活動を紹介する展覧会
- イ 藤井達吉の精神を反映した内容の展覧会
- ウ 地域の歴史や文化を顕彰する展覧会
- エ 市民の文化・教養の向上に資すると思われる展覧会

(2) 常設展等

藤井達吉に関わる作品及び資料の公開の場として運営します。また、地域に関わる歴史的資料の展示の場としても努めます。

(3) 教育普及

幅広い年代の人々に美術に親しんでもらえるよう、様々な教育普及事業に取り組み、美術情報の提供に努めます。学校教育をはじめ他の教育活動との連携を図っていきます。また、市民の創作活動の場として、市民ギャラリーも併設します。

(4) 収集・保管

「市民の財産」といえるコレクションの形成に努め、その作品の恒久的な保存に努めます。

<収集方針>

- ア 藤井達吉の芸術を顕彰するに重要と思われる作品
- イ 藤井達吉の精神を見出せる作家の作品
- ウ 地域の歴史や文化を語るうえで重要と思われる作家の作品
- エ 市民の美術文化の向上に資すると思われる作品
- オ 上記の作品・作家を理解するうえで役立つ資料

(5) 調査研究

美術館活動の充実を図るため、藤井達吉及び藤井と同時代の美術を中心として、国内外の美術に関することや、地域の歴史や文化に関する調査・研究に取り組んでいきます。

令和 6 年度活動状況

1 企画展

(1) NEW FACE 2024 新収蔵品展

内 容	藤井の親戚関係や直接交流のあった関係各位からご寄贈いただいた藤井達吉作品をはじめ、高松次郎や庄司達の現代美術作品など、令和 5 年度に館蔵となった新収蔵作品を中心に紹介しました。
会 期	令和6年4月6日(土)～5月12日(日) 32日間
会 場	展示室1・2・3・多目的室A
観覧者数	2,243人(70.1人/日)
主 催	碧南市藤井達吉現代美術館・碧南市・碧南市教育委員会
出品点数	155件
印 刷 物	ポスターB2判、チラシA4判両面
印 刷 物 デザイン	ポスター・チラシ：ARTICAL 小島邦康
担 当	大長悠子
関連事業	<p>① 記念講演会 演題：「コレクションが語るもの」 日時：令和6年4月28日(日)14時～15時30分 講師：木本文平(当館館長) 会場：多目的室B 参加者：56人</p> <p>② ワークショップ「いろいろなひと」 内容：掛井五郎さんや板倉鉦司さんの作品を見て、おもしろい人型を作りました。 日時：令和6年5月4日(土)①10時～12時②13時30分～16時 講師：小島雅生氏(造形作家・東海学園大学教授) 会場：創作室 参加者：①9人②10人 参加費：①100円②200円 対象：①小学生②小学3年生～一般</p> <p>③ ギャラリー・トーク(展示説明会、14時～) 説明者：大長悠子(当館学芸員) 第1回：令和6年4月14日(日) 15人 第2回：令和6年4月20日(土) 11人 第3回：令和6年5月12日(日) 20人</p>

メディア掲載記事 (全10件)	<ul style="list-style-type: none"> ・広報へきなん 4月号 ・『ナゴヤアートニュース4・5月号』東海アド・エージェンシー ・PITCH FM「まちのまど」(生放送)(4月3日13:35～ 大長出演) ・中日新聞・朝刊西三河版「見応え十分新たな収蔵品」(西山和宏記者、4月13日) ・PITCH FM「Pitch HAPPY市場」(生放送)(4月26日12:45～ 大長出演) ・KATCH アートナビ(KATCH TIME 30)(初回放送 5月2日) ・『月刊ギャラリー』「今月の展覧会」4月号、5月号(株式会社ギャラリーステーション) ・碧南市公式LINE ・碧南市公式X
団体鑑賞	中央小学校3年生遠足受け入れ 参加者計106人

(2) 春陽会誕生100年それぞれの闘い 岸田劉生、中川一政から岡鹿之助へ

内 容	1922(大正11)年に結成された洋画の美術団体「春陽会」。創立以来の姿勢である「各人主義」を手掛かりに、日本近代美術史における春陽会の意義を、創立から1950年代頃までに活躍した作家の洋画や日本画、挿絵や版画などの作品約100点以上を通して紹介しました。
会 期	令和6年5月25日(土)～7月7日(日) 38日間 ※会期中、展示替を行いました。 前期:5月25日(土)～6月16日(日) 後期:6月18日(火)～7月7日(日)
会 場	展示室1・2・3・多目的室A
観覧者数	6,518人(1日平均171.5人)
主 催	碧南市藤井達吉現代美術館・碧南市・碧南市教育委員会
共 催	一般社団法人春陽会、日本経済新聞社、中日新聞社
特別協力	東京国立近代美術館
出品点数	145点(一部展示替を含む)
印 刷 物	ポスターB2判、チラシA4判両面、チケット7.0×17.0cm、 カタログB5判変型(18.2×24.7cm、240頁)、出品目録A4判両面
印 刷 物 デザイン	ポスター・チラシ・チケット:アイハラケンジ カタログ:アイハラケンジ
担 当	田邊咲智・木本文平
関連事業	① 開催記念クロストーク 演題:「春陽会の発信力」

	<p>日時：令和6年5月25日（土）14時～15時30分 講師：入江観氏（洋画家・春陽会会員）・原田光氏（無言館手伝い・元岩手県立美術館館長）土方明司氏（川崎市岡本太郎美術館館長）・木本文平（当館館長）</p> <p>会場：多目的室B 参加者：68人</p> <p>② 開催記念講演会 演題：「春陽会の草創と、その後の発展」 日時：令和6年6月8日（土）14時～15時30分 講師：田中正史氏（国立アトリサーチセンター主任研究員） 会場：多目的室B 参加者：38人</p> <p>③ ワークショップ「物語の挿絵を描いてみよう」 日時：令和6年6月29日（土）10時30分～12時、13時30分～15時 講師：岩崎里香氏（画家） 内容：『銀河鉄道の夜』の一場面の挿絵を、透明水彩やアクリル絵具を使って描きました。 会場：創作室 参加者：18人 参加費：100円 対象：一般（小学4年生以上）</p> <p>④ ミュージアムコンサート「シロクマカルテット」 日時：令和6年6月30日（日）14時30分～15時30分 演者：加藤圭一氏（ソプラノサククス・アルトサククス） 大野由紀氏（アルトサククス） 柘植昌走氏（テナーサククス） 大野公善氏（バリトンサククス） 内容：サククス四重奏によるコンサート。多くの春陽会画家がフランスへ留学したことから、フランスに関係する楽曲を中心に演奏していただきました。 協力：碧南市芸術文化ホール エリアワングループ 会場：喫茶むぎの家 参加者：60人</p> <p>⑤ ギャラリー・トーク（展示説明会、午後2時～） 説明者：田邊咲智（当館学芸員） 第1回：令和6年6月1日（土） 17人</p>
--	--

	<p>第2回:令和6年6月29日(土) 50人 第3回:令和6年7月6日(土) 35人</p> <p>⑥ 「わっぱ堂」コラボベーグル 日時:会期中の土日限定 会場:わっぱ堂 内容:市内のベーグルテイクアウト専門店「わっぱ堂」で、出品作品にちなんだ「ひまわりベーグル」を販売しました。美術館の半券を持参した方は、お買い上げ合計金額より50円引きを行いました。</p> <p>⑦ 「CAKE SHOP GOOD」コラボいわしちゃんクッキー 日時:会期中 内容:出品作品の小林徳三郎『鰯』(碧南市藤井達吉現代美術館蔵)を再現した「いわしちゃんクッキー」を市内のケーキショップに製造委託し美術館で販売しました。</p> <p>⑧ 図書館に特設コーナーを設置 日時:令和6年6月1日(土)～令和6年6月27日(木) 内容:図書館本館・中部分館・南部分館で「春陽会誕生100年 それぞれの闘い」特設コーナーを6月27日(木)まで設置し、岸田劉生などの出展作家に関連する図書を紹介しました。</p> <p>⑨ 音声ガイドの提供 日時:会期中 内容:21作品について音声ガイドによる説明を提供しました。</p>
<p>メディア掲載記事 (全30件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『美術の窓』12月号 No.483 展覧会紹介(2023年11月20日、生活の友社) ・「おでかけガイド 愛知の博物館 2024.4→2024.9」(3月発行、愛知県博物館協会) ・広報へきなん5月号、6月号 ・『ナゴヤアートニュース6月・7月号』東海アド・エージェンシー ・『知多半島情報誌 Step6月号』「今月号のプレゼント(招待券)」欄(令和6年5月25日発刊) 有限会社メディアマガジン ・『情報誌 chao』「今月のプレゼント(招待券)」欄(令和6年5月15日発行、株式会社ネット・フレンズ) ・『月刊なごや』5月号(令和6年5月1日発行、北白川書房) ・『ここえね通信』(令和6年5月発行、株式会社エネチタ)

	<ul style="list-style-type: none"> ・『ART 'S』84 (令和6年7月、株式会社丸八エンターテインメント) ・『名古屋市美術館ニュース アートペーパー』展覧会紹介 (令和6年8月1日) ・碧南・高浜タウン情報誌たんぽぽニュース「展覧会紹介」(令和6年6月14日) ・中日新聞【ARTJAM special 企画公演1 枠施設情報】(令和6年5月10日) ・中日新聞【朝刊 西三河版】(令和6年5月25日) ・中日新聞【朝刊 西三河版 作品紹介連載〈上〉】(令和6年6月4日) ・中日新聞【朝刊 西三河版 作品紹介連載〈下〉】(令和6年6月6日) ・中日新聞広告【朝刊 西三河版】(令和6年6月12日) ・中日新聞広告【朝刊 西三河版】(令和6年6月19日) ・中日新聞【朝刊 カルチャー、美術】(令和6年6月14日) ・日本経済新聞社【朝刊 アートライフ】(令和6年5月20日) ・インスタグラム広告 会期中 ・TV-Bridge ウェブ広告 会期中 ・Google ディスプレイ広告 会期中 ・名古屋鉄道主要駅構内ポスター掲示 (令和6年6月1日～6月30日) ・KATCH NETWORK (ケーブルテレビ) 「KATCH TIME30」(令和6年5月27日 (初回放送) 田邊出演) ・KATCH NETWORK (ケーブルテレビ) 「KATCHアートナビ」(令和6年6月20日 田邊出演) ・PITCH FM「まちなま」(令和6年5月29日 田邊出演) ・PITCH FM「まちかどリポート」(令和6年5月31日 田邊出演) ・碧南市公式LINE ・碧南市公式X
--	---

(3) 松本竣介《街》と昭和モダン—糖業協会と大川美術館のコレクションによる—

内 容	「昭和モダン」をテーマに、公益社団法人糖業協会と公益財団法人大川美術館のコレクションから選りすぐった日本の近代洋画を紹介しました。松本竣介《街》を起点に、日本洋画壇を代表する作家らの多彩な絵画によって、清新なイメージを求めた「モダン」の視点から「昭和」の時代をたどりました。
会 期	令和6年7月20日（土）～9月8日（日） 44日間
会 場	展示室1・2・3・多目的室A
観覧者数	6,406人（1日平均145.6人）
主 催	碧南市藤井達吉現代美術館、碧南市、碧南市教育委員会
共 催	朝日新聞社
協 力	公益財団法人大川美術館、公益社団法人糖業協会
企画協力	株式会社キュレイターズ
出品点数	140点
印 刷 物	ポスターB2判、チラシA4判両面、チケット7.0×17.5cm、 カタログB5判変型（24.2×18.2cm）
印 刷 物 デザイン	ポスター・チラシ・チケット：ARTICAL 小島邦康 カタログ：エムアイシーグループ
担 当	大長悠子
関連事業	① 記念講演会 演題：「昭和モダンの絵画」 日時：令和6年7月20日（土）14時～15時30分 講師：田中淳氏（大川美術館館長） 会場：多目的室B 参加者：39人 ② 高浜市やきものの里かわら美術館・図書館とのバスツアー 日時：令和6年7月27日（土）13時～15時30分 会場：1階ロビー集合、企画展会場 参加者：13人 ③ ワークショップ コラージュとドローイング 日時：令和6年8月3日（土）10時30分～12時、13時30分～15時 講師：加藤 K 氏（画家） 対象：一般（小学4年生以上）

	<p>場所：創作室</p> <p>参加費：100 円</p> <p>参加者：16 名</p> <p>④ みんなでアートを楽しむ「フリートークデー」</p> <p>日時：令和6年8月18日（日）10時～17時</p> <p>内容：声の大きさを気にせず展示室で話すことができる日とし、展示室での対話を促すワークシート「Let's Talk Book」2種を無料配布しました。</p> <p>会場：企画展会場</p> <p>ワークシート配布数：Book1 56部 Book2 52部</p> <p>⑤ 高齢者向けギャラリーツアー</p> <p>日時：令和6年8月27日（火）10時30分～11時30分</p> <p>※台風10号接近のため中止</p> <p>⑥ コンサート</p> <p>日時：令和6年9月1日（日）18時～19時</p> <p>※台風10号接近のため中止</p> <p>⑦ 夜間特別開館</p> <p>日時：令和6年9月1日（日）17時～20時まで入館無料</p> <p>※台風10号接近のため中止</p> <p>⑧ ギャラリー・トーク（展示説明会、午後2時～）</p> <p>説明者：木村理恵子（当館副館長）／大長悠子（当館学芸員）</p> <p>第1回：令和6年8月10日（土） 22人</p> <p>第2回：令和6年8月24日（土） 34人</p> <p>第3回：令和6年9月7日（土） 50人</p> <p>第4回：令和6年9月8日（日） 25人</p> <p>⑩ カフェ「昭和レトロむぎの家」</p> <p>内容：本展会期中、1階喫茶コーナーむぎの家で「昭和レトロ」な喫茶店メニューを提供した。</p> <p>⑪ 音声ガイドの提供</p> <p>日時：会期中</p> <p>内容：展覧会概要と20作品について音声ガイドによる説明を提供した。</p>
メディア	<p>・「おでかけガイド 愛知の博物館 2024.4→2024.9」（4月発行、愛知県博物館協会）</p>

<p>掲載記事 (全53件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広報へきなん 6月号、7月号 ・『月刊ギャラリー』「今月の展覧会」7月号、8月号、9月号（株式会社ギャラリーステーション） ・『ナゴヤアートニュース8・9月号』東海アド・エージェンシー ・『アートコレクターズ』2024年7月号 No.184 展覧会紹介（6月25日発行、生活の友社） ・『知多半島情報誌 Step』7月号 展覧会紹介（6月25日発行、有限会社メディアマガジン） ・『豊田地域みっちゃく生活情報誌ぶらりん豊田』2024年7月号 vol.93（6月30日発行、株式会社ネット・フレンズ） ・『ART'S』84号「Museum Informaion2024.7-9」（株式会社丸八エンターテイメント） ・『ここえね通信』vol.104「碧南市」（株式会社エネチタ） ・朝日新聞・朝刊「広告新試写室カラー」（7月4日、11日、17日、27日、8月1日、11日、22日） ・朝日新聞・朝刊「社告（17面）」（7月9日） ・中日新聞・広告「夏のおでかけ特集」（7月12日） ・朝日新聞・朝刊「開幕記事」（7月20日） ・朝日新聞・朝刊「広告表札モノクロ」（7月20日） ・JR金山駅ポスター集中貼り広告（7月22日～9月8日） ・名古屋鉄道主要駅構内チラシ設置（7月22日～9月8日） ・朝日新聞・朝刊「広告記事下・半5段」（7月25日、8月6日、8日、10日、14日、25日、27日、30日） ・PITCH FM 「Pitch HAPPY市場」（7月26日 大野出演） ・中日新聞・広告（7月28日） ・PITCH FM 「まちのまど」（7月31日 大長出演） ・中日新聞・朝刊県内版「松本竣介が描いた戦中の「街」」（8月1日） ・朝日新聞・朝刊「広告記事下・半3段」（8月7日、17日、9月3日） ・KATCH NETWORK 「KATCH アートナビ（KATCH TIME30）」（初回放送8月8日）
------------------------	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・『婦人公論』2024年9月号 No. 1611 (8月9日発行、中央公論新社) ・しんぶん赤旗「美術」(8月9日) ・FM愛知「MEETS MY AICHI」(8月12日 木村出演) ・朝日新聞・朝刊「松本竣介代表作碧南で追加公開」(8月13日) ・『フリモかわら』2024年9月号 イベント紹介 (8月23日発行、ハートフルメディア株式会社) ・JR刈谷駅ポスター集中貼り広告 (8月26日～9月8日) ・インスタグラム広告 会期中 ・フェイスブック広告 会期中 ・ティービーブリッジ Ads 広告 会期中 ・名古屋鉄道主要駅構内チラシ設置 会期中 ・碧南市公式LINE ・碧南市公式X
--	--

(4) **歴史系企画展 没後100年 富岡鉄斎** (文化財課予算対応)

内 容	世に「最後の文人画家」と称えられる富岡鉄斎が令和6年大晦日に没後100年を迎えることを機に、改めて彼の画業と生涯を回顧した展覧会。鉄斎の碧南との関わりも併せて紹介しました。
会 期	令和6年10月5日(土)～11月24日(日) 44日間
会 場	展示室1・2・3・多目的室A
観覧者数	8,502人 (1日平均193.2人)
主 催	碧南市藤井達吉現代美術館、碧南市、碧南市教育委員会、清荒神清澄寺 鉄斎美術館、毎日新聞社
協 賛	ライブアートボックス
出品点数	274点
印 刷 物	ポスターB2判、チラシA4判両面、チケット7.0×17.5cm、鑑賞ガイドA4判4頁、カタログA4判変型 (28.5×22.6cm)
印 刷 物 デザイン	ポスター・チラシ・チケット：ARTICAL 小島邦康 カタログ：坂本佳子 (大向デザイン事務所)
担 当	豆田誠路
関連事業	①ワークショップ 内容：「かすれる」×「にじむ」－鉄斎に学ぼう 水墨に挑戦－ 日時：令和6年10月5日(土)・6日(日) 講師：当館教育普及担当

会場：創作室
 参加者：21人

②記念講演会
 演題：「富岡鉄斎 万巻の書と万里の路」
 日時：令和6年10月26日（土）14時～15時30分
 講師：梶岡秀一氏（京都国立近代美術館学芸課長）
 会場：多目的室B
 参加者：56人

③記念講演会
 演題：「鉄斎の愛した旅と景色」
 日時：令和6年11月16日（土）14時～15時30分
 講師：笠嶋忠幸氏（公益財団法人出光美術館学芸部次長）
 会場：多目的室B
 参加者：60人

④ギャラリー・トーク（展示説明会、午後2時～）
 説明者：豆田誠路（当館主任学芸員）、加藤有美（当館学芸員）

第1回:	令和6年10月6日（日）	26人
第2回:	令和6年10月13日（日）	25人
第3回:	令和6年10月19日（土）	26人
第4回:	令和6年10月27日（日）	23人
第5回:	令和6年11月3日（日）	25人
第6回:	令和6年11月10日（日）	18人
第7回:	令和6年11月17日（日）	20人
第8回:	令和6年11月24日（日）	38人

⑤「大浜てらまちウォーキング」観覧無料
 日時：令和6年10月20日（日）
 観覧者：1,040人

⑥「あいち県民の日連携事業」観覧無料
 日時：令和6年11月22日（金）
 観覧者：399人

⑦鉄斎×九重味淋 K 庵 コラボスイーツの提供
 ⑧鉄斎×九重味淋 石川八郎治商店 コラボみりん販売
 ⑨市民図書館に「富岡鉄斎」特設コーナーを設置
 ⑩金山総合駅連絡通路橋内懸垂幕掲出（10月）
 ⑪音声ガイドの提供

	<p>日時：会期中 内容：29 作品について音声ガイドによる説明を提供した。</p>
<p>メディア 掲載記事 (全41件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・NHK Eテレ「日曜美術館 富岡鉄斎」(4月28日) ・NHK Eテレ「アートシーン 没後100年・富岡鉄斎」(8月18日) ・毎日新聞社 開催社告(9月19日、愛知・岐阜・三重県版) ・毎日新聞 開幕記事(10月5日、愛知・岐阜県版) ・毎日新聞 告知記事(10月5日、愛知・岐阜県版) ・毎日新聞 作品紹介 上(10月18日、愛知・岐阜・三重県版) ・毎日新聞 作品紹介 中(10月19日、愛知・岐阜・三重県版) ・毎日新聞 作品紹介 下(10月21日、愛知・岐阜・三重県版) ・毎日新聞 新聞広告 テレビ面3段カラー(9日分、中部本社版) ・毎日新聞 新聞広告 全5段モノクロ(5日分、中部本社版) ・毎日新聞 新聞広告 全5段モノクロ(1日分、東京本社版) ・毎日新聞 美術情報サイト「アートの森」での紹介 ・中日新聞・朝刊(西三河)「富岡鉄斎没後100年 画業に触れて」(10月10日) ・KATCH「KATCH TIME 30」(初回10月24日放送) ・KATCH「KATCH アートナビ(KATCH TIME 30)」(初回11月7日放送) ・PITCH FM まちかどりレポート(10月25日 午前11時30分～ 豆田出演) ・名鉄主要駅ポスター掲出(10月) ・広報へきなん 10月号、11月号特集 ・広報たかはま 11月号 ・刈谷市民だより 11月1日号 ・広報ちりゅう 11月号 ・広報あんじょう 11月号 ・市政だより「おかざき」 11月号 ・広報とよた 11月号 ・広報みよし 11月号 ・フリモかわら 10月号 ・『ナゴヤアートニュース10・11月号』東海アド・エージェンシー ・「おでかけガイド 愛知の博物館2024.10→2025.3」(10月発行、愛知県博物館協会) ・『月刊ギャラリー』「今月の展覧会」10月号、11月号(株式会社ギャラリーステーション)

	<ul style="list-style-type: none"> ・「情報誌 chaoo」 10月号 ・知多半島の地域情報誌「Step」 10月号 ・碧南市公式LINE
美術館学習	市内小学校5年生 632人・教員26人

(5) 足利市立美術館所蔵・浅川コレクション 夢を追いかけた“前衛”の鼓動

内 容	浅川邦夫氏から足利市立美術館に寄贈された900点を越える美術品の中から“前衛”と呼ばれた時代に活躍した作家の作品を中心に、内外の現代美術作家による珠玉の名品を借用して、一堂に展示・紹介。ギャラリストでもある厳しい目をもつ一人のコレクターを通して蒐集された作品群の豊かな表現に触れることで、難解といわれる現代美術をより深く理解していただく契機とする。
会 期	令和7年1月4日(土)～2月24日(月・休) 45日間
会 場	展示室1・2・3・多目的室A
観覧者数	5,232人(1日平均116.3人)
主 催	碧南市藤井達吉現代美術館、碧南市、碧南市教育委員会
共 催	朝日新聞社
協 力	足利市立美術館、浅川邦夫氏
出品点数	84点
印 刷 物	ポスターB2判、チラシA4判両面、チケット7.0×17.0cm、パンフレットA5判変型(20.9×14.8cm、16頁)、出品目録A4判両面
印 刷 物 デザイン	ポスター・チラシ・チケット：小島邦康 パンフレット：小島邦康
担 当	大野俊治
関連事業	<p>① 記念鼎談 演題：「魅力的なコレクションのエピソード」 日時：令和7年2月8日(土)14時～15時30分 講師：浅川邦夫氏(コレクター)・江尻潔氏(足利市立美術館次長)・篠原誠司氏(足利市立美術館学芸員) 進行：木本文平(碧南市藤井達吉現代美術館館長) 会場：玄関ホール 参加：54人</p> <p>② 記念コンサート1 日時：令和7年1月11日(土)15時～16時</p>

演奏：アコースティック・ミカ・バンド

内容：「1960年代、世界を席卷したビートルズ・サウンズ！」

会場：玄関ホール

参加：72人

③ 記念コンサート 2

日時：令和7年2月2日（日）15時～16時

演奏：ケイティ・フォード

内容：「ケイティ・フォード 1960年代ポップス」

会場：玄関ホール

参加：58人

④ ギャラリー・トーク（展示説明会、午後2時～）

説明者：大野俊治（当館特任学芸員）

第1回：令和7年1月18日（土） 22人

第2回：令和7年1月25日（土） 20人

第3回：令和7年2月1日（土） 22人

第4回：令和7年2月15日（土） 32人

⑤ ワークショップ「実験！ー絵の具をプレスー」

日時：令和7年1月12日（日）10時30分～12時、13時30分～15時

講師：当館教育普及担当

内容：絵の具をアクリル板ではさんでできた形を手を加えてアート作品にして楽しんだ。

会場：創作室

参加者 14人

参加費：100円

対象：①小学生 ②一般(小学4年生以上)

⑥ 「むぎの家」コラボ料理の提供

日時：会期中

会場：1階喫茶コーナー「むぎの家」

内容：期間限定コラボ竹炭を使った黒い「アバンギャルドなカレー」を提供しました。

⑨ オリジナル「耳」クッキーの販売

日時：会期中

内容：生活介護事業所ふれあい福祉園ガイアで作った三木富雄作品《EAR》をオマージュしたオリジナルクッキーを販売しました。

	<p>⑩音声ガイドの提供 日時：会期中 内容：20 作品について音声ガイドによる説明を提供しました。</p>
<p>メディア 掲載記事 (全37件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報へきなん 12月号 ・ 『月刊なごや』2024年12月号（令和6年12月1日発行） ・ 『ぶらりん』2024年12月号 ・ 広報へきなん 1月号 ・ 『HAMAMATSU ART & MUSEUM』WINTER－SPRING 2025.1-3 ・ 『フリモかわら』2025年1月号 ・ 『知多半島情報誌 Step 1月号』「今月号のプレゼント（招待券）」欄（令和6年12月25日発刊）有限会社メディアマガジン ・ 『碧南・高浜たんぽぽニュース』2025年1月24日 ・ 朝日新聞広告【正月別刷ミニ表札】（令和7年1月1日朝） ・ 朝日新聞広告【新試写室カラー】（令和7年1月3日、1月18日、2月15日朝） ・ 朝日新聞広告【5段カラー】（令和7年1月4日、2月5日朝） ・ 朝日新聞【朝刊 展覧会特集】（令和7年1月9日） ・ 中日新聞【夕刊 主な美術館博物館】（令和7年1月9日） ・ 朝日新聞【朝刊 美術館博物館】（令和7年1月15日） ・ 中日新聞【夕刊 主な美術館博物館】（令和7年1月16日） ・ 朝日新聞【朝刊 美術館博物館】（令和7年1月22日） ・ 中日新聞【夕刊 主な美術館博物館】（令和7年1月23日） ・ 朝日新聞朝刊 地域総合 展覧会紹介【】（令和7年1月24日） ・ しんぶん赤旗【美術 展覧会紹介】（令和7年1月24日） ・ 朝日新聞朝刊 展覧会紹介【】（令和7年1月29日） ・ 朝日新聞【朝刊 美術館博物館】（令和7年1月29日） ・ 朝日新聞【朝刊 美術館博物館】（令和7年2月5日） ・ 朝日新聞【朝刊 愛知総合 春の芸術特集】（令和7年2月5日） ・ 中日新聞【朝刊 西三河版 展覧会紹介】（令和7年1月25日）

	<ul style="list-style-type: none"> ・下野新聞【朝刊 文化 展覧会紹介】（令和7年1月25日） ・FM 愛知「インタビュー」（令和7年1月15日収録 大野出演） ・PITCH FM「ピッチ・ハッピー・マーケット」（令和7年1月15日 大野出演） ・PITCH FM「まちかどリポート」（令和7年1月22日 大野出演） ・KATCH NETWORK（ケーブルテレビ）「KATCHアートナビ・KATCH TIME30」（令和7年2月6日（初回放送 大野出演）以後、2月9日、10日、11日、12日、13日、14日、15日放映） ・名古屋鉄道主要駅構内チラシ設置 会期中 ・インスタグラム広告（2月1日～2月14日） ・フェイスブック広告（2月1日～2月14日） ・地下鉄サイネージ広告金山駅（2月3日～2月9日） ・碧南市公式LINE ・碧南市公式X
美術館学習	市内5中学校1年生 662人・教員41人

2 常設展

(1) コレクション展

第1期	<p>長田三和子・義男コレクション</p> <p>会 期：令和6年4月6日（土）～6月16日（日）56日間</p> <p>会 場：展示室4</p> <p>展 示 数：14点</p> <p>観覧者数：4,365人（無料）（1日平均77.9人）</p>
第2期	<p>墨色百景</p> <p>会 期：令和6年6月22日（土）～8月25日（日）50日間</p> <p>会 場：展示室4</p> <p>展 示 数：10点</p> <p>観覧者数：6,038人（無料）（1日平均120.8人）</p>
第3期	<p>自然へのまなざし</p> <p>会 期：令和6年8月31日（土）～10月20日（日）38日間</p> <p>会 場：展示室4</p> <p>展 示 数：10点</p>

	観覧者数：5,032人（無料）（1日平均132.4人）
第4期	いただきます！収穫の秋 会 期：令和6年10月26日（土）～12月15日（日）42日間 会 場：展示室4 展 示 数：13点 観覧者数：3,863人（無料）（1日平均92.0人）
第5期	千福万来 福を呼ぶ絵画 会 期：令和6年12月21日（土）～令和7年3月23日（日）70日間 会 場：展示室4 展 示 数：15点 観覧者数：4,057人（無料）（1日平均82.8人）（令和7年2月28日現在）
メディア掲載記事（全11件）	<ul style="list-style-type: none"> ・中日新聞【朝刊 西三河版】（令和6年6月28日、11月3日） ・PITCH FM「まちのまど」（令和6年8月28日中山出演） ・KATCH NETWORK（ケーブルテレビ）「KATCH TIME30」（令和6年9月3日、12月（初回放送） ・広報へきなん4月号、6月号、9月号、10月号、12月号 ・碧南市公式LINE ・碧南市公式X

(2) 文化財・民俗資料展

(会場：地下1階情報コーナー展示ケース)

第1期	会 期：令和6年4月13日（土）～7月21日（日） 75日間 内 容：民俗資料：農具からみた昔の暮らし
第2期	会 期：令和6年7月27日（土）～10月27日（日） 74日間 内 容：民俗資料：漁具からみた衣ヶ浦の海
第3期	会 期：令和6年11月2日（土）～令和7年2月2日（日） 70日間 内 容：民俗資料：瓦づくりの古い道具
第4期	会 期：令和7年2月8日（土）～5月6日（日） 74日間 内 容：碧南の歴史：三河地震が起こった頃 ～三河地震80年～

3 共催展等

(1) 第31回 西三文協美術展

会 期	令和6年9月18日（水）～9月23日（月・祝） 6日間
-----	-----------------------------

会 場	展示室 1・2・3、多目的室 B
観覧者数	1,167 人（無料）（1 日平均 194.5 人）

(2) 第 37 回碧南市野外彫刻コンテスト入賞作品展

会 期	令和 6 年 11 月 23 日（土・祝）～12 月 8 日（日） 12 日間
会 場	多目的室 B
観覧者数	275 人（無料）（1 日平均 22.9 人）

(3) 第 16 回碧南文化協会選抜美術展

会 期	令和 6 年 11 月 30 日（土）～12 月 8 日（日） 8 日間
会 場	展示室 1・2
観覧者数	801 人（無料）（1 日平均 100.1 人）

(4) HEKINAN からそれぞれのスピリッツ展 16th

会 期	令和 6 年 12 月 12 日（木）～12 月 22 日（日） 10 日間
会 場	展示室 1・2
観覧者数	603 人（無料）（1 日平均 60.3 人）

(5) るるる展

会 期	令和 7 年 2 月 1 日（土）～2 月 16 日（日） 14 日間
会 場	多目的室 B
観覧者数	355 人（無料）（1 日平均 25.4 人）

(6) 第 6 回碧南ビエンナーレ

会 期	令和 7 年 3 月 11 日（火）～3 月 23 日（日） 12 日間
会 場	展示室 1・2
観覧者数	人（無料）（1 日平均 人）

4 教育普及

(1) ワークショップ

（対象：小学生等、会場：創作室）（305 人）

1	令和 6 年 4 月 29 日（月・祝）	ダンボールでミニかぶとをつくろうーこどもの日にあわせてー（14 人参加）
2	令和 6 年 5 月 11 日（土）	母の日のプレゼントづくりー色紙でつくるカーネーションー（17 人参加）
3	令和 6 年 5 月 26 日（日）	木版画に挑戦！ー版画シリーズ第 1 弾ー（20 人参加）
4	令和 6 年 6 月 8 日（土）	父の日のプレゼントづくりーFLOWER SHOP 晴～SUN～とのコラボ企画ー（37 人参加）

5	令和6年6月16日(日)	リトグラフに挑戦！—版画シリーズ第2弾— (21人参加)
6	令和6年7月14日(日)	「つりさげる」×「バランス」—モビールづくり— (19人参加)
7	令和6年8月4日(日)	「きる」×「ならべる」—アールデコ模様のコースターづくり— —夏休みの宿題に— (24人参加)
8	令和6年9月8日(日)	「ながめる」×「描く」×「削る」—町並みをスケッチしよう— (20人参加)
9	令和6年10月20日(日)	てらまちウォーキングで美術館にも寄ろう！ 「達吉図案の缶バッチづくり」(45人参加)
10	令和6年10月27日(日)	絵手紙「健吉会」と幡(ばん)づくり—杉本健吉没後20年— (20人参加)
11	令和6年11月10日(日)	「切る」×「サークル」—円形のパーツを使って、飛び出す絵本づくり— (8人参加)
12	令和6年11月17日(日)	「削る」×「刷る」—凹版画(ドライポイント)— —版画シリーズ第5弾— (16人参加)
13	令和6年12月15日(日)	「塗る」×「重ねる」—アクリル絵具を楽しもう— (18人参加)
14	令和7年1月19日(日)	「はる」×「する」—紙版画(コラグラフ)で前衛しよう— —版画シリーズ第6弾— (15人参加)
15	令和7年1月26日(日)	「見つめる」×「創造する」—三木富雄になって耳を造形しよう— (11人参加)
16	令和7年3月16日(日)	「もふもふアニマる」をかこう—鉛筆で、猫や犬をかいてみよう— (人参加)

(2) 親子ワークショップ(対象:3~6歳とその保護者等、会場:創作室)(146人)

1	令和6年4月21日(日)	こいのぼりとかざぐるまをつくろう—紙版画の技法を使って— (30人参加)
2	令和6年7月28日(日)	親子で楽しくSDGs箸置き—欠けた器を金継ぎ技法でリメイク—With ギャラリーにこにこ(24人参加)
3	令和6年8月18日(日)	「浮かべる」×「うつしとる」—マーブリングの世界— —版画シリーズ第3弾—(22人参加)

4	令和6年9月22日(日)	「描く」×「する」—シルクスクリーン印刷— —版画シリーズ第4弾— (23人参加)
5	令和6年12月1日(日)	「ぼーる」×「はる」—和紙ボールをつくろう 小原和紙を使って— (22人参加)
6	令和7年2月2日(日)	「るるる展」で遊ぼう① (12人参加)
7	令和7年2月16日(日)	「るるる展」で遊ぼう② (13人参加)
8	令和7年3月2日(日)	「のぞく」×「まわす」—万華鏡をつくっての ぞいてみよう— (人参加)

(3) びあじ(美術館あそび実験室)(人)(対象:3歳以上の子どもと大人、会場:創作室、館内)

1	令和7年3月9日(日)	みみをすます(人参加)
---	-------------	--------------

(4) 出前講座

実施日	令和6年6月13日(木)～令和7年2月6日(木) 延べ7日
対象	鷺塚小学校1年×3回(280人)・2年(98人)・特別支援学級(31人)、中央小学校4年(83人)・特別支援学級(37人) 延べ529人
内容	<p>・鷺塚小1年(創作)</p> <p>「絵具に親しもう①(水彩絵具の使い方)」 水と絵具を少量で済ませるエコな方法を紹介。特にパレット、水入れ、ふきんの有効活用を伝えた。また、画用紙に白いクレヨンで描き、その上に水彩絵具を塗っていき、色彩の広がりを感じてもらった。</p> <p>「クレヨンを使おう①(たのしいおかお)」 顔のパーツを切り取って、並べて面白い顔づくりをした。それを参考に、鏡を見て観察しながら自画像を描いた。</p> <p>「おもちゃづくり(紙飛行機)」 割りばしと工作用紙を使った紙飛行機づくり。バランスのいい飛行機の飛び方と悪い飛行機の飛び方の違いを示し、よく飛ぶ工夫を伝えた。</p> <p>・鷺塚小2年(鑑賞)</p> <p>「たっちカードゲーム①」 4～5人グループで、出題者が出したキーワードから、選んだカードを当てるゲーム。</p> <p>・鷺塚小学校 特別支援学級(創作)</p> <p>「ぼたぼたアート」 絵具+のりを混ぜ、画面に垂らす遊びの後、自分たちで集めた素材を貼り付ける創作。</p> <p>・中央小学校4年(創作)</p>

	<p>「彫刻刀を使う」 彫刻刀の持ち方と彫る手順を学ぶ。安全に制作を進めるための心構えや制作中の整理整頓を伝えた。</p> <p>・中央小学校 特別支援学級（創作）</p> <p>「ぽたぽたアート」 絵具+のりを混ぜ、画面に垂らす遊びの後、自分たちで集めた素材を貼り付ける創作。</p>
--	---

(5) 実習生受入れ

実施日	令和6年8月20日（火）～8月24日（土） 5日間
実習生	名古屋芸術大学芸術学部芸術学科4年生1名
内 容	博物館法に則った学芸員としての専門的実務実習を行いました。

(6) 職場体験学習受入れ（市内中学生対象）

実施日	令和6年11月6日（水）～令和7年1月23日（木） 延べ8日間
対 象	市内中学校2年生（中学校3校） 延べ5人
内 容	印刷物の袋づめ、受付・監視員の仕事体験、ワークショップ等の準備など

(7) その他

実施日	令和6年5月16日（木）
場 所	岡崎女子短期大学
講 師	大長悠子（当館学芸員）
内 容	碧南市藤井達吉現代美術館での教育普及活動について（講義）

実施日	令和6年6月27日（木）
対 象	碧南市教育委員会
審査員	大長悠子（当館学芸員）
内 容	碧南海浜水族館写生大会の審査

実施日	令和6年7月21日（日）
対 象	棚尾小学校達吉クラブ 延べ15人
内 容	創作室にて「墨」に関するワークショップを行った後、美術館のコレクション展「墨色百景」を学芸員と鑑賞しました。

実施日	令和6年7月24日（水）
場 所	図書館中部分館
講 師	稲垣尚人（当館職員）

内 容	図書館夏休み行事「夏休み図書館お絵かき講座 ポスター講座」
-----	-------------------------------

実施日	令和6年7月26日(金)
場 所	こどもプラザららくるにしばた
講 師	稲垣尚人(当館職員)
内 容	ポスター教室

実施日	令和6年12月13日(金)
場 所	関西大学
講 師	田邊咲智(当館学芸員)
内 容	関西大学博物館実習 公開講演会 「博物館における資料研究」

5 保存・修復

(1) 美術館生物生息調査

調査期間	令和6年度 通年
調査場所	美術館全館
調査内容	粘着式トラップによる歩行性虫生息調査
調査結果	展示室及び収蔵庫での生息や発生は現在確認されていません。バックヤードおよび地下増設部分にアリの侵入が確認されています。忌避剤や毒餌等に対応します。今後も清潔な環境維持に努めます。

(2) 害虫獣防除作業

調査期間	令和6年10月21日
調査場所	展示室・収蔵庫を除く全館
調査内容	ハンドスプレーヤによる残留噴霧(スミチオン乳剤)、炭酸ガス製剤(ミラクンS)による空間噴霧、エアゾール剤による隙間処理、調査トラップによる鼠族モニタリング調査・予防・駆除
調査結果	1階荷解室および地下事務室にてゴキブリの成幼虫の死骸が確認されました。食品やごみの管理を行い、清浄な環境維持に努めています。

(3) 収蔵庫空気環境モニタリング調査

調査期間	令和7年2月22日
調査場所	収蔵庫前室・収蔵庫1・収蔵庫2・収蔵庫3・一時保管庫
調査内容	有機酸・アンモニア検知用パッシブインジケータによる調査

	粘着式トラップ及びフェロモントラップによる害虫生息調査、浮遊真菌測定、床・壁面の付着真菌測定
調査結果	調査中。清浄な環境維持に努めています。

(4) 汎用額・マット作成

実施期間	令和6年8月
対 象	コレクション展に出品する藤井達吉資料写真および素描のためのマット製作
内 容	額装用ブック式マットを8点作成しました。

実施期間	令和6年12月
対 象	浅川展出品版画作品のためのマット製作
内 容	額装用ブック式マットを2点作成しました。

実施期間	令和7年2月
対 象	村山槐多《少女》、杉本健吉《清子とトム》、星野真吾《私》
内 容	令和7年度の展覧会に出品するため新規に額装しました。

実施期間	令和7年3月
対 象	藤井達吉《ぜんまい文丸盆》《線刻銘々盆》《ささゆり（ひととせを）》《□米お祝の花》
内 容	長期保存に適したアーカイバル保存箱を作成しました。

(5) 野外彫刻メンテナンス

実施期間	令和6年8月
対 象	環境造形Q《スパイラル》
経 緯	来院者が運転する自動車との衝突により汚損
内 容	衝突の際に付着した自動車塗料を水洗しました。加えて彫刻および床面全体を水で洗浄しました。

実施期間	令和6年9月
------	--------

対 象	国島征二《碧と風の輪》
経 緯	いたづら書きによる合成接着剤の付着
内 容	彫刻表面に付着した合成接着剤(約 0.5 m ²)をアセトンにて除去しました。

実施期間	令和7年3月中旬(予定)
対 象	山本正道《樹と少女》
経 緯	経年による彫刻のまだら模様の出現・色味不均等化
内 容	屋外設置ゆえ天候の影響をうけて経年変化を起こしているため、彫刻表面の清掃と表面の色味の均一化を行うなどのメンテナンスを行い、鑑賞性の向上および長期保存に適した状態に整えます。

(6) 収蔵作品燻蒸処理

実施期間	令和6年6月11日(火)～6月13日(木)
対 象	令和6年度寄贈作品および図書資料約300点
経 緯	カビの生育が認められたため
内 容	館内トラックヤードにてテントを設営し被覆燻蒸(酸化エチレン製剤エキヒュームSを用いて24時間室温23℃湿度53%の環境にて)を行いました。
判定結果	文化財虫菌害研究所の判定の結果、正しく殺虫・殺菌が行われたことが認められました。作品は清掃後、3階収蔵庫へ保管されています。

(7) 作品等保存修復

実施期間	令和6年5月
対 象	藤井達吉《小原ぬも》修復
内 容	表具裂および作品表面にカビが発生したため、練消しゴム等で除去しました。殺菌のため、80%エタノール水溶液をしみにならない範囲で塗布しました。

実施期間	令和7年1月
対 象	伊藤廉《岩山》修復
内 容	経年劣化、寄贈者宅からの長距離輸送、大型作品であることなどから絵具層に亀裂や剥落がみられたため、絵具を接着し欠損へ充填・補彩を行いました。

実施期間	令和7年2月
対 象	木村荘八《陶器と果物》
内 容	作品表面にカビが発生し鑑賞の妨げとなっていたため、作品の表裏の清掃、カビの除去殺菌、ワニス層の塗布、補彩を行いました。

実施期間	令和7年2月
対 象	小林徳三郎《鯛》
内 容	画布の凹凸が顕著であったため、画布・裏板の清掃および画布へ貼りしろを加え貼り直しました。作家本人による額装を保存するため、ひとまわり大きな新しい額装を作成しました。

実施期間	令和7年2月
対 象	令和6年度購入作品須田国太郎《井筒（金春光太郎）》《猫》《裸婦》《風景（忠海）》《静物》ほか、高良眞木《静物（レモン）》、杉本健吉《図案習作（緞帳）》計7点。
内 容	損傷がある額は修繕して使用します。低反射アクリルとマット装、中性紙製もしくはポリカーボネイト製裏板を加え、展示・保存に適した状態へ整えました。

6 調査研究

企画展図録等刊行・執筆

『春陽会誕生100年それぞれの闘い 岸田劉生、中川一政から岡鹿之助へ』

木本文平 「春陽会誕生への序奏」

木村理恵子 編集、「戦前期の春陽会の「日本人の絵画」への志向—同時代の批評から」、「作家・作品紹介」

田邊咲智 編集、「「愛美社」から「中部春陽会」へ—大澤鉦一郎の活躍について」「作家・作品紹介」「参考文献」

『松本竣介《街》と昭和モダン—陶業協会と大川美術館のコレクションによる—』

木村理恵子 編集、「作家作品解説」

大野俊治 「作家作品解説」

大長悠子 編集、「作家作品解説」

『足利市立美術館所蔵・浅川コレクション—夢を追いかけた“前衛”の鼓動』

大野俊治 パンフレット編集、解説

『没後 100 年 富岡鉄斎』(毎日新聞社、2024 年 4 月 1 日)

作品解説 (分担執筆)

「富岡鉄斎の交友—三河大浜の石川三碧との関係から」執筆 豆田誠路

「わたしと中村正義」(『美術の窓』2024 年 No. 495 12 月号特集)

大野俊治 執筆

『秋野不矩と高畑郁子—インドとの邂逅』(浜松市秋野不矩美術館、令和 7 年 1 月刊行)

大野俊治 執筆

『生誕 100 年—中村正義—その熱と渦』(豊橋市美術博物館、令和 7 年 2 月刊行)

大野俊治 執筆

【展評】「北川民次展」(しんぶん赤旗、令和 6 年 9 月 2 日)

木村理恵子 執筆

【書評】「桑原規子著『戦後版画にみる日米交流 1945-1965』」(図書新聞 第 3660 号
令和 6 年 10 月 26 日)

木村理恵子 執筆

【展評】「山本芳翠展、オディロン・ルドン展」(しんぶん赤旗、令和 6 年 11 月 25 日)

木村理恵子 執筆

【展評】「パウル・クレー展」(しんぶん赤旗、令和 7 年 2 月 7 日)

木村理恵子 執筆

【展評】「パウル・クレー展に寄せて」(中日新聞夕刊、令和 7 年 2 月 21 日)

木村理恵子 執筆

【研究助成】「菱田春草作品における同時代性」(公益財団法人鹿島美術団体 2022 年度美術に関する調査研究助成報告論文 『鹿島美術研究 (年報第 4 1 号別冊)』2024 年 11 月) 田邊咲智 執筆

7 所蔵作品等貸出

(1) 所蔵作品

貸出作品	石井鶴三《浴女》 岸田劉生《童女飾り髪之図》 小林徳三郎《鯛》 河野通勢《琴棋書画之図》
------	---

	長谷川潔 《小さな金魚鉢》 長谷川潔 《アレクサンドル三世橋とフランスの飛行船》 長谷川潔 《裸婦》 長谷川潔 《小さなアネモネ》 長谷川潔 《飼いならされた小鳥（西洋将棋など）》 長谷川潔 《小さなアネモネ》
貸出目的	「春陽会誕生 100 年 それぞれの闘い展」出品のため
貸出先	東京ステーションギャラリー（令和 5 年 9 月 16 日～11 月 12 日） 栃木県立美術館（令和 6 年 1 月 13 日～3 月 3 日） 長野県立美術館（令和 6 年 3 月 16 日～5 月 12 日）
貸出期間	令和 5 年 8 月～令和 6 年 7 月

貸出作品	富岡鉄斎 《老子過関図》 富岡鉄斎 《古石長椿図》 富岡鉄斎 《松石不老図》 富岡鉄斎 《高士肥遯図》 富岡鉄斎 《和合万福図》 富岡鉄斎 《耶馬溪図・宝珠川図》（2 幅） 富岡鉄斎 《福祿寿図》 富岡鉄斎 《瀛洲仙境図》
貸出目的	「没後 100 年 富岡鉄斎展」出品のため
貸出先	京都国立近代美術館（令和 6 年 4 月 2 日～5 月 26 日） 富山県水墨美術館（令和 6 年 7 月 12 日～9 月 4 日）
貸出期間	令和 6 年 3 月 14 日～令和 6 年 9 月

貸出作品	中村正義 《題不詳（男）》（寄託）
貸出目的	「生誕 100 年 中村正義」出品のため
貸出先	豊橋市美術博物館（令和 7 年 2 月 22 日～3 月 30 日） 平塚市美術館（令和 7 年 4 月 12 日～5 月 18 日） 奈良県立美術館（令和 7 年 5 月 31 日～7 月 6 日）

貸出期間	令和7年2月中旬～同年7月中旬
------	-----------------

(2) 画像

貸出画像	<ul style="list-style-type: none"> ・森真吾《僧院》 ・森真吾《傭兵（2）》 ・森真吾《むかしのうた》 ・森真吾《Untitled '89-1-28》 ・石黒鏘二《起きてもとくにするものもない》 ・加藤大博《さばく（A）》
貸出目的	『愛知洋画壇物語 PARTⅢ－戦後現代美術』に掲載のため
貸出先	名古屋画廊、有限会社風媒社
使用期間	令和6年11月発刊

※令和6年度の観覧者等実績（令和7年2月28日現在）

観覧者数計：55,457人（企画展：28,901人、常設展：23,355人、共催展等：3,201人）
 教育普及計：2,341人（子どもWS・親子WS451人、美術館学習1,361人、出前講座529人）

令和7年度活動計画について

1 企画展

(1) 美空間への散歩 ―アラカルト―

会 期	令和7年4月1日（火）～5月11日（日） 36日間
概 要	当館は藤井達吉を中心とした日本近現代美術をメインにコレクションを形成しています。加えて郷土の作家の作品を収集することで、地域の美術史を確かなものにしようと努めています。当館の所蔵作品が時代と地域性をあらかずコレクションとなり、未来への文化継承という務めが果たせるよう日々活動しています。本展では令和6年度に収集された作品から約150点をご紹介します。

(2) 永井直勝没後400年 長田・永井一族

会 期	令和7年5月24日（土）～7月6日（日） 38日間
協 力	碧南市文化財保護審議会
概 要	碧南出身の戦国武将・大名に永井直勝（1563-1625）がいます。本年、直勝が没後400年を迎えるのを記念し、直勝を生んだ三河大浜の長田家と永井家の一族の歴史を紹介します。

(3) 橋口五葉のデザイン世界 ―夏目漱石本の装幀から新板画へ―

会 期	令和7年7月23日（水）～8月31日（日） 35日間
共 催	中日新聞社（予定）
概 要	初期の絵画をはじめ、「吾輩ハ猫デアル」など書籍の装幀や挿絵、素描や木版画、さらに復刻された浮世絵（新板画）などを一堂に展示します。夏目漱石との深い親交にも焦点を当てながら、洒落なデザイン世界を中心に橋口五葉の多彩な創作活動を紹介することで、その魅力に迫ります。

(4) 川端龍子展

会 期	令和7年9月13日（土）～11月3日（月・祝） 45日間
共 催	朝日新聞社（予定）
概 要	圧倒的なスケールで超大作を生み出し、画壇に旋風を巻き起こした日本画家・川端龍子（1885-1966）。龍子は、自ら主宰した在野の日本画団体・青龍社で「大衆と芸術の接触に展覧会の施設を礼讃する」とし、「会場芸術」を提唱します。時代性を感じさせるテーマを巨大なスケールで描い

	た大作は、人々を驚かせ、それまでの「床の間芸術」とは異なる新しい日本画のスタイルを確立させました。本展は、50年以上にわたった龍子の画業を紹介し、その魅力に迫ります。
--	---

(5) 吉岡弘昭展

会 期	令和7年11月15日(土)～12月21日(日) 32日間
共 催	中日新聞社(予定)
概 要	名古屋市を拠点に活動する画家・吉岡弘昭(1942-)は、現代社会やそこに生きる人間の生の深淵を見つめる表現で群を抜く存在です。ユーモラスに表現された人間、犬、モチーフは不思議な魅力に溢れています。本展では、初期の油彩作品から諧謔的な表現により独自の作品世界を切り拓いた版画、水彩画、新作に至るまで、約60年に及ぶ吉岡の画業を総覧します。

2 常設展

(1) コレクション展

名 称	会 期 ・ 内 容
第1期	令和7年4月1日(火)～6月15日(日) 66日間 「奥谷秋夫コレクション」(展示室4)
第2期	令和7年6月21日(土)～8月31日(日) 35日間 「花」(展示室3・4)
第3期	令和7年9月13日(土)～11月3日(月・祝) 44日間 「お遍路さん」(展示室4)
第4期	令和7年11月15日(土)～12月21日(日) 32日間 「藤井達吉フォトコレクション」(展示室4)
第5期	令和8年3月1日(日)～5月10日(日) 61日間 「椿」(展示室4)

(2) 文化財・民俗資料展

名 称	会 期 ・ 内 容
第1期	令和7年5月31日(土)～8月24日(日) 碧南の歴史：戦争が起こっていたあの頃～戦後80年～
第2期	令和7年8月30日(土)～10月19日(日)

	民俗資料：懐かしいものたくさん！ 学校の思い出
第 3 期	令和 7 年 10 月 25 日(土)～12 月 21 日(日) 民俗資料：三河・碧南のやきもの
第 4 期	令和 8 年 3 月 1 日(土)～5 月 10 日(日) 碧南の歴史：碧南の古地図

3 共催展等

- (1) 野外彫刻絵画コンテスト入賞作品展 (教育普及関連)

会 期	令和 7 年 11 月 21 日 (金) ～12 月 7 日 (日) 15 日間
-----	--

- (2) 第 17 回碧南文化協会選抜美術展

会 期	令和 8 年 3 月 1 日 (日) ～3 月 8 日 (日) 7 日間
-----	--------------------------------------

- (3) るるる展 (教育普及関連)

会 期	令和 8 年 3 月 7 日 (土) ～3 月 22 日 (日) 12 日間
-----	--

- (4) HEKINAN から それぞれのスピリッツ展 17th

会 期	令和 8 年 3 月 12 日 (木) ～3 月 22 日 (日) 10 日間
-----	---

4 教育普及

市内小中学生の美術館学習、出前講座、市民の参加できるワークショップや、展覧会内容にふさわしい講演会を開催します。

5 保存

館内の空気環境調査や文化財害虫生息調査を実施し、作品の安定的な管理に努める。重篤な傷みのある作品に対しては順次修復を実施します。

6 調査研究

藤井達吉及び藤井の同時代の美術を中心とした調査、ならびに各企画展実施に向けた調査研究を行います。

4 報告事項

(1) 令和6年度第1回収集部会の結果について

別添資料参照